

# 防災・減災

中部の安心・安全を確保するため、各種防災情報をはじめ多種多様な情報を一元的に管理し、必要な情報をより迅速かつ的確に収集し、利用者へ配信します。

## 情報収集

河川、道路、ダム等を適切に管理するために、様々な機器を用いて情報収集を行っています。

情報処理システム



河川・ダム・海岸・道路等に設置された様々なセンター等で収集した情報を情報処理システムで一元的に配信しています。また、収集された膨大なデータを解析し予兆検知を実施します。



平成30年度入省  
前田 光亮

### スタートは情報収集

災害を未然に防ぐ、また被害を減らすためには、雨量や河川状況等の情報をより正確で迅速に収集することが重要です。令和2年7月の豪雨災害では災害現場に緊急のカメラを設置し、二次災害発生危険個所の監視をすることで、応急復旧工事の早期の完了に繋がりました。また、現場映像をHP等で提供していたため、付近の住民の方々から応援の声を頂きました。

## 情報配信

各種機器を通じて集められた情報は、中部地方整備局及び各事務所等に集約され、利用者へ配信されます。

収集された情報をインターネット・地上デジタル放送を通じて地域住民の皆様へ配信しています。最近では様々なSNSツールの活用を進め、より多くの方々の防災情報へ接触機会を増やせるよう取り組んでいます。



平成27年度入省  
尾崎 宙

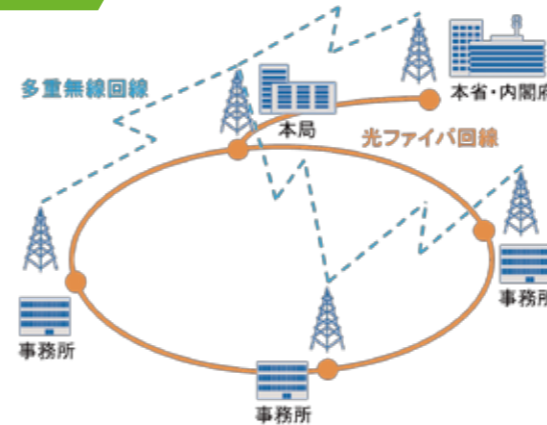
### 地域のための情報配信

昨今の大規模災害の影響で、カメラ映像や雨量情報等のニーズが高まっており、関係自治体へも情報を配信し、地域の安全のために活用されています。最近では情報配信をSNS等でも行っており、提供を行った情報に対し直接意見を頂くこともあるため、やりがいを感じます。

## 災害に強い通信 ネットワーク

光ファイバ回線や多重無線回線を整備して、災害時にも情報の伝達を途絶えさせない通信ネットワークを構築しています。

通常は、高速大容量伝送が可能な光ファイバ回線を利用して通信を行っています。また、災害等により光ファイバ回線が途絶した場合は、被災リスクの小さい多重無線回線に瞬時に切り替わります。



平成30年度入省  
穴井 文彬

### 強靱な高速通信 ネットワークを目指して

国土交通省では、大容量高速通信が可能な光ファイバ回線と、地震等の災害時においても確実な運用通信が可能な多重無線回線を整備し、通信ネットワークの信頼度を向上させています。災害時における通信ネットワークの確保は、減災に繋がり、災害後の早期の応急復旧に繋がるため、通信ネットワークを維持し続けることは、私たちの重要な使命です。

**多重無線設備**  
国土交通省で独自に整備している多重無線通信網にて、電話、映像、各種データの伝送を行います。

**ダムコン**  
ダム管理において必要な情報を収集し、放流設備の操作、利水者等との情報送受信を行うことにより、ダムを適切に管理・運用しています。

**レーダー雨量計**  
レーダー雨量計では半径60kmの範囲で雨の降っている場所を高精度で観測することができます。

**トンネル照明**  
トンネル内部の他、入口・出口部も明るくし、屋外との明暗差を解消しています。

**道路情報表示装置**  
交通事故等を未然に防ぐために、道路情報表示装置を通して規制情報や路面状況等の提供をしています。

**光ファイバ**  
平常時には、高速大容量伝送が可能な光ファイバ回線を使用しています。

**放流警報装置**  
ダム下流域にいる河川利用者にサイレンで水位の上昇をお知らせします。

**テレメータ**  
水位計や雨量計データなどを自動収集し、省力化・効率化を実現しています。また、観測、収集されたデータはインターネットなどにも提供されています。

**道路情報表示装置**  
交通事故等を未然に防ぐために、道路情報表示装置を通して規制情報や路面状況等の提供をしています。

**多重無線**  
音声・データ・映像

**放流警報装置**  
ダム下流域にいる河川利用者にサイレンで水位の上昇をお知らせします。

**ダム情報板**  
ダム放流前に注意・危険情報を表示し、河川利用者に避難を促します。

**多重無線**  
音声・データ・映像

**光ファイバネットワーク**  
平常時には、高速大容量伝送が可能な光ファイバ回線を使用しています。

**放流警報装置**  
ダム下流域にいる河川利用者にサイレンで水位の上昇をお知らせします。

**ダム情報板**  
ダム放流前に注意・危険情報を表示し、河川利用者に避難を促します。

**トンネル防災設備**  
トンネル内で事故、火災等が発生した場合、道路管理者、警察、消防に通報するとともに、トンネル内に取り残された人の安全を確保し、後続車両の二次災害を防止します。

**受変電設備**  
大電力を必要とする事務所、ダム、トンネル等で、電気事業者から受電した高圧電力を必要な電圧に変換しています。

**ETC 2.0**  
通行車両から走行データを収集し、道路管理の高度化に寄与しています。

**道路照明**  
LED灯具の導入や適切な照明配置を実施することで、効率のよい照明を整備しています。

**光ファイバネットワーク**  
平常時には、高速大容量伝送が可能な光ファイバ回線を使用しています。

**放流警報装置**  
ダム下流域にいる河川利用者にサイレンで水位の上昇をお知らせします。

**ダム情報板**  
ダム放流前に注意・危険情報を表示し、河川利用者に避難を促します。

**受変電設備**  
大電力を必要とする事務所、ダム、トンネル等で、電気事業者から受電した高圧電力を必要な電圧に変換しています。

**ETC 2.0**  
通行車両から走行データを収集し、道路管理の高度化に寄与しています。

**道路照明**  
LED灯具の導入や適切な照明配置を実施することで、効率のよい照明を整備しています。